



楽しい♡ごっこ遊び こあら組(2歳児)

おしゃべりがどんどん盛んになってきていて、お友達とのやり取りを聞いていると思わずクスッと笑っちゃうことがあります。特におままごとは家庭と園の再現がリアルで、何故か標準語でやり取りしています。パパやママや先生になりきってのごっこ遊びは、子ども達の人気の遊びの一つです。今回は、お部屋全体を一軒のお家のように設定して見ました。あちこちでホームドラマが始まり…楽しい様子を紹介しますね。



「ご飯、作らなくちゃ！」「急がないと！大変！大変！」

「お洗濯で〜す♡」



「こっちにも干せるよ〜！」



おままごとで食事するスペース・ビニール製のベビーバスでお風呂場・たらいの洗濯場・紐を吊って物干し場・体温計と注射器とお薬で病院・寝室を配置。お人形を抱いて、「お熱あります！」と病院へ向かい、検温して「泣かないでね！あっ！やっぱり泣いちゃった？」と注射したりお薬を飲ませたりとお世話していました。「お風呂は？パパ？ママ？」と人形に聞いて「パパと入ろっか！」と入浴させていました。小さなパパやママが、子育てに一生懸命に取り組んでいます。お布団に寝かせて絵本の読み聞かせをしている子ども。きっと自分達が親になった時に、自分がしてもらった経験を子育てに活かしていくんでしょね。



「絵本読んであげるね。！」「ねんねしようね！」



ビニール製のベビーバスで…「お風呂、気持ちいい？」「10まで数えて!!」



「注射だよ！泣かないで！」



「先生もお薬飲んで。」
「注射は？泣かない？」

♡ 子どもは色々な模倣遊びをしながら、生活習慣や友達との関わり方を身に付けていきます。子どもの再現遊びがより楽しいものになることを願って、ほんの少し手を加えてみました。遊びながら友達との会話も弾んで、相手の言葉や気持ちをちゃんと理解して再現遊びをしています。

こども園という集団の生活の中で、毎日、色々なことを子ども達なりに感じて考えて、お友達と話し合ったり工夫して遊んでいます。感じる心や想像力や考える力が育っていることに感動しました。これからも子どもの気づきや想像力など、子ども達の思いを汲み取りながら、色々な経験や遊びを広げてあげられたいなと思っています。同時に、絵本を読んであげて人形を寝かしつけている姿を見て、良い絵本との出会いも大切にしたいと思っています。